

◆◆◆さっぽろ雪像彫刻展 2018 関連事業

厳寒中国の雪像コンクール

帰朝報告・牡丹江国際雪彫刻大会に参加して



◆とき：2018年1月28日（日）14:00～

◆ところ：本郷新記念札幌彫刻美術館 研修室（聴講無料）

◆お話：清水宏晃（さっぽろ雪像彫刻展実行委員会代表・木工家）、

聞き手：寺嶋弘道（本郷新記念札幌彫刻美術館館長）

◆主催：さっぽろ雪像彫刻展実行委員会、本郷新記念札幌彫刻美術館

新年早々、中国黒龍江省牡丹江市で行われた「牡丹江国際雪彫刻大会」。1月2日から5日までの4日間で雪の彫刻を作り上げ、その表現力を競い合う国際コンクールです。第1回目となるこの大会に札幌在住の清水宏晃さんが参加、チームのメンバーとともに制作した大雪像「熊 HIGUMA」が第2位の栄誉に輝きました。清水さんは札幌彫刻美術館恒例の冬のイベント「さっぽろ雪像彫刻展」の中心メンバーで、毎年、美術館前庭で制作している雪像彫刻の経験と実績が今回の招聘に、そして栄えある受賞に結びつきました。現地での雪像制作や大会運営の様子、他の参加チームの制作風景など、今回の雪像コンクールの状況を厳寒の中国風景とともにレポートします。報告会会場は、ちょうど「さっぽろ雪像彫刻展 2018」が開催されている彫刻美術館。お誘いあわせのうえ、ご来場ください。

◆清水宏晃（しみずひろあき）

2014年 木工家ウィーク 2014「自分のための木の椅子展」（名古屋）、2017年アメリカ広葉樹椅子プロジェクト in 北海道（東京）、2013年ハルカヤマ藝術要塞（小樽、15年、17年も）、2013年インターナショナル・スノー・スカルプチャー・チャレンジ（カナダ、16年も）、2008～16年名寄国際雪像彫刻大会ジャパンカップ（15年優勝・芸術家賞）、2010～18年さっぽろ雪像彫刻展（札幌）

◆さっぽろ雪像彫刻展 2018

会期：1月26日（金）～28日（日） 10:00～17:30

会場：本郷新記念札幌彫刻美術館

〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目 tel.011-642-5709

観覧無料（本館および記念館をご覧いただく場合は入館料が必要です）